

# ***A Letter from the Career Guidance Office No20 May27***

今日は AO 入試について紹介します。

## **第3の入試として定着**

- 私立大学の 85% 国公立大学 72%で実施
- 推薦入試とは異なる選抜方法
- 専願の大学が多い

AO 入試と推薦入試の違いは何でしょうか？まず AO とは Admissions Office（入学管理局）の略称です。この管理局が示す「アドミッションポリシー（受け入れ方針）」に基づいた「大学が期待する人物像」とマッチするかがポイントとなります。例えば甲南大学経済学部のアドミッションポリシーは次のようなものです。

本学部の教育目標は、「ビジネス社会で活躍し、人や組織、社会と自分らしく関わっていくコミュニケーション能力や判断力を得ること」です。これらの教育理念にふさわしい、ゼミ等でリーダーシップを発揮することが期待され、意欲・活力・コミュニケーション能力及び判断力に秀でた学生を入学させるため、AO 入試を実施します。

このため AO 入試では、面接・小論文だけでなく、体験授業の実施、志望理由書の提出グループディスカッションなど、推薦入試よりも選考に時間をかける場合が多くなっています。次に国公立大学の AO 入試です。

- 志願者 14%増 合格者 12%増 倍率 3.5 倍
- 1 大学 1 学部の出願
- 合格の場合は必ず入学（専願）
- 学力重視のため共通テストを課す AO 入試が増加
- 入試結果例（志願者数/合格者数）
  - 奈良女子大文学部地域環境（5/2）
  - 岡山大ディスカバリープログラム（7/5） 本校の先輩も合格！
  - 山口大工学部機械工(21/8)
  - 香川大創造工学部情報通信(25/7) 機械システム(21/4)
  - 神戸市外国大英米学科(30/8)
  - 公立鳥取環境大環境学部(79/10)

私立大学の AO 入試では、併願が可能な場合もありますが、国公立大学の場合は専願となります。以前は学力試験のない AO 入試もありましたが、文部科学省の指導で、学力試験を課す大学が増えています。次に具体的な入試科目を紹介します。

## 大阪大学「世界適塾入試」(定員の10%を募集)

【理学部物理学科(挑戦型)】 募集人員10人 受験11人 合格5人

1次 調査書・教員の意見書・課外活動の実績(自由研究、海外留学、社会貢献活動、国際科学オリンピック国内予選などについて志願者が作成)

2次 口頭試問、小論、共通テスト(80%以上の得点が必要)による選考

## 岡山大学

【教育学部小学校課程】 募集人員30人 受験96人 合格32人

1次 書類審査(200点)

2次 プレゼンテーション(3分間)と口述試験(600点)・共通テスト(900点)

以上のように国公立大学のAO入試では、学力だけでなく、志望理由書・自己推薦書・活動報告書、高校時代の活動、プレゼンテーション能力などで総合的に判断されます。

なお来年のAO入試から「総合型選抜」に変わり、出願がこれまでの8月1日以降から、9月1日以降に変更となり、合格発表は11月以降となります。新入試では、これまで以上に学力が重視されるようになります。最後に来年のAO入試新規実施予定校です。

### 新規実施

滋賀大 経済学部(昼・夜)

島根大 法文・教育(学校教II類)・総合理工・生物資源科学部

岡山県立大 保健福祉学部(現代福祉)・デザイン学部

